

## 商品名 アデホス-Lコーワ注10mg 添付文書情報

一般名	アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物注射液	薬価	68.00
規格	10mg 1管	区分	
製造メーカー	興和	販売メーカー	興和
薬効	3. 代謝性医薬品 39. その他の代謝性医薬品 399. 他に分類されない代謝性医薬品 3992. アデノシン製剤		

### アデホス-Lコーワ注10mgの用法・用量

〈静脈内注射〉

アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物として、通常1回5～40mgを1日1～2回、等張ないし高張ブドウ糖注射液に溶解して、徐々に静脈内注射する。

〈点滴静脈内注射〉

アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物として、通常1回40～80mgを1日1回、5%ブドウ糖注射液200～500mLに溶解し、30～60分かけて点滴静脈内注射する。

### アデホス-Lコーワ注10mgの効能・効果

- [1] 次記疾患に伴う諸症状の改善：頭部外傷後遺症。
- [2] 心不全。
- [3] 筋ジストロフィー症及びその類縁疾患。
- [4] 急性灰白髄炎。
- [5] 脳性小児麻痺〈弛緩型〉。
- [6] 進行性脊髄性筋萎縮症及びその類似疾患。
- [7] 調節性眼精疲労における眼調節機能の安定化。
- [8] 耳鳴・難聴。
- [9] 消化管機能低下のみられる慢性胃炎。
- [10] 慢性肝疾患における肝機能の改善。

### アデホス-Lコーワ注10mgの副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

## 1. 重大な副作用：

1) ショック様症状（0.1%未満）：胸内苦悶、悪心、顔面潮紅、咳、吃逆、熱感等があらわれた場合には投与を中止すること。

## 2. その他の副作用：

[1] 消化器：（頻度不明）悪心・嘔吐、食欲不振。

[2] 循環器：（頻度不明）一過性心悸亢進。

[3] 精神神経系：（頻度不明）頭痛。

発現頻度は第1次再評価時の文献調査による集計に基づく。

## アデホス-Lコーワ注10mgの使用上の注意

### 【禁忌】

脳出血直後の患者〔脳血管拡張により、再出血するおそれがある〕。

### 【妊婦】

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、投与しないことが望ましい。

### 【授乳婦】

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

### 【小児等】

1) 低出生体重児、新生児：十分注意すること。外国において、ベンジルアルコールの静脈内大量投与（99～234mg/kg）により、中毒症状（あえぎ呼吸、アシドーシス、痙攣等）が低出生体重児に発現したとの報告がある（本剤は添加剤としてベンジルアルコールを含有している）。

### 【高齢者】

減量するなど注意すること（一般に生理機能が低下している）。

### 【相互作用】

2. 併用注意：ジピリダモール〔ジピリダモールはアデノシン三リン酸<ATP>分解物であるアデノシンの血中濃度を上昇させ、心臓血管に対する作用を増強するとの報告があるので、併用にあたっては患者の状態を十分に観察するなど注意すること（ジピリダモールのアデノシン取り込み抑制作用により、ATP分解物であるアデノシンの血中濃度が上昇する）〕。

### 【適用上の注意】

1. 薬剤投与時の注意：〈静脈内注射〉ゆっくり（10mgを1～2分で）静脈内に投与すること（急速に投与すると、一過性胸内苦悶、悪心、頭痛、顔面潮紅、咳、吃逆、発熱等があらわれることがある）。

### 【その他の注意】

1. 臨床使用に基づく情報：本剤を急速静脈内注射した場合に気管支痙攣を誘発したとの報告がある。

**【保管上の注意】**

冷所保存。



Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.